

まつえ環境市民会議

第15号
2012年2月

「まつえ環境市民会議」は、自然環境の保全、ごみの減量、地球温暖化防止、環境教育の推進の4つのテーマを柱に、市民・事業者・行政が協力し、一人ひとりが身近な活動を実践しています。

環境省 地域環境保全功労者大臣表彰受賞

環境省が毎年行っている、「地域環境保全功労者等表彰」*の平成23年度表彰式が1月18日東京で行われました。今年度の地域環境保全功労者は全国で18名、25団体が表彰され、島根県においては、日高妊子市民会議副代表と福島利光市民会議副代表が受賞されました。



▲松江市長への報告 '12.1.23 市長室にて



▲左から 日高副代表、松浦市長、福島副代表

※環境省「地域環境保全功労者等表彰」とは… 昭和56年度に環境庁創立10周年記念として創設され、「地域環境保全の推進のため、多年にわたり顕著な功績のあった者、団体」を都道府県知事の推薦により環境大臣が表彰するもの。

功 績 内 容

◆日高妊子副代表：

- ・松江市生活環境保全審議会副委員長並びに「松江市環境基本計画」策定委員として、環境保全のために行動指針策定に尽力。
- ・まつえ環境市民会議副代表として、生ごみ減量やマイバッグ推進などまつえ環境市民会議が行う各活動の啓発に尽力。
- ・平成21年11月松江市制施行120周年記念特別功労者表彰受賞。

◆福島利光副代表：

- ・平成8年4月からリサイクル推進委員を務め、平成14年4月より松江市生活環境保全推進員代表として良好な環境づくりのため地域リーダーの育成、活動の充実発展に尽力。
- ・自治会役員や生活環境保全推進員の一員として、地元の河川、公園、道路の清掃活動等に取り組み、地域の環境保全、美化、住民の環境意識向上に貢献。
- ・平成16年度から島根県温暖化防止活動推進員として、温室効果ガスの排出抑制等の活動。
- ・まつえ環境市民会議副代表として、生ごみ減量やマイバッグ推進などまつえ環境市民会議が行う各活動の啓発に尽力。
- ・平成21年11月松江市制施行120周年記念功労者表彰受賞。

お祝いのことは●藤木代表より



栄えあるご受賞おめでとございます。心からお祝い申し上げます。

長年にわたり環境保全活動にご尽力なされた格段のご業績が高く評価されたものでありますが、お二人とも「まつえ環境市民会議」におきましては、発足当初から索引者としてご活躍いただいているところであり、ご受賞は本会としても誠に誇らしいこととあります。先達としますますのご活躍を賜りますよう祈念いたしております。

役員会報告について

第4回／平成23年12月6日

●報告事項

- ◆ エコグリーン見学会、講習会 …………… 平成23年10月19・20日実施。(参加者29名)
- ◆ エコドライブ講習会 …………… 平成23年10月25日、松江城北自動車教習所にて実施。(参加者6名)
- ◆ アイドリングストップ街頭キャンペーン …… 平成23年11月9日10:00～11:00、<にびき大橋南詰交差点にて実施。(参加者9名)
- ◆ 里山保全事業 …………… 平成23年11月17日、宍道町ふるさと森林公園にて実施。(参加者8名)
- ◆ 中海オゴノリ事業（島根県委託事業） …… 平成23年11月20日、本庄公民館および中海周辺にて実施。(参加者41名)

●協議事項

- ◆ ※平成24年度事業計画（案）について
- ◆ その他



平成24年度事業について

平成24年度の事業計画については、12月6日の第4回役員会において計画策定の基本的な考え方と具体的な事業計画（案）について協議しました。その結果以下のような内容となりましたので、今後会員の皆さまのご意見などをいただき、その後平成24年度の総会において決定します。

●事業計画の基本的な考え方について

1. 平成23年度に実施した事業については、その効果などを見極め計画化する。
2. 会員の拡大のためにも市民会議の知名度アップが必要であるので、広告媒体の利用や他の環境団体等が実施する活動に積極的に参加する。
3. 特別会計予算（レジ袋削減推進協議会からの寄付金）については、平成23年度と比較した場合減額となるため、対象とする事業費を抑える。
4. 厳しい予算事情を考慮し、可能な限り収入を伴う事業の内容、実施方法を考える。
5. より多くの会員が参加できるような事業、実施方法などを考える。

●具体的な事業計画（案）

該当月	事業名
5～	グリーンカーテン運動（ゴーヤによるCO ₂ 排出量削減）
6	宍道湖・中海一斉清掃
	全市一斉ライトダウン（CO ₂ 排出量削減のための節電）
7・8	環境美化活動（水郷祭の会場清掃、ごみ袋配布）
	宍道湖・中海エコクルージング
	里山保全・森林学習
9	斐伊川上流地域との交流
11	松江市環境フェスティバル



- ◆ 通年、随時：新聞広告掲載（さんいん環境キャンペーン協賛名連合広告）
- ◆ 各環境活動への参加：リサイクルステーション調査（連合婦人会）、しまね企業参加の森づくり（山陰中央新報社）、忌部「水源の森」植樹（松江市水道局）ほか

アイドリングストップ 街頭キャンペーン



- と き：11月9日
- ところ：くにびき大橋南詰交差点

しまね自然と環境財団主催の街頭キャンペーンに参加し、CO₂排出量削減を呼び掛けました。

里山の保全活動



- と き：11月17日
- ところ：宍道ふるさと森林公園

森林公園内の林内での実習や、間伐の重要性などの学習会を行いました。

中海オゴノリ事業



- と き：11月20日
- ところ：中海・本庄公民館



実際に乗船して、オゴノリの採取を体験。その後、本庄公民館女性部の皆さんによるオゴノリ料理をいただき、中海の自然の大切さを学びました。

辛味大根収穫・試食会



まずは、中海干拓揖屋工区にて大根の収穫を行い、その後は事務局にて参加者の皆さんとソバの試食会を開きました。また、会員の皆さんにも辛味大根を配布しました。



- と き：12月11日
- ところ：中海干拓揖屋工区
環境センター内事務局



カーボンオフセット証明書

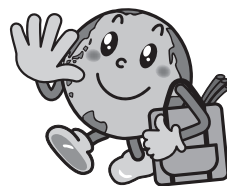
「カーボン・オフセット」を実施

昨年9月18日に開催した、松江市・まつえ環境市民会議主催の「2011松江市環境フェスティバル」は、県内の大きなイベントでは初めて「カーボン・オフセット※」した環境配慮型イベントです。「東日本大震災」による被災地(大船渡市)の企業が削減したCO₂の排出権を購入し地球温暖化防止対策と被災地支援を行いました。

※カーボン・オフセットとは… 自分の温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部又は一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット(埋め合わせ)することをいいます。

レジ袋削減の取り組みに一層の協力を

平成23年度も残すところわずかとなり、計画した事業もほとんどが終了しました。今年度はレジ袋削減推進協議会からの多額の寄付金をCO₂排出量削減の「グリーンカーテン事業」、水質保全学習の「宍道湖・中海エコクルージング事業」、水郷祭時の「会場清掃事業」、環境保全啓発の「環境フェスティバル事業」に充当し、事業の拡大・充実を図ることができました。



平成24年度においても引き続き寄付金をお願いし、事業の充実を図りたいと考えています。そこで市民会議として、今後もレジ袋削減の取り組みに協力していきます。

●平成23年度新規参加事業所… ㈱山京

●協議会参加事業所 (11事業者・44店舗)

●マイバッグ持参率の推移 (平均)

88.2% → 89.8%に上昇
(H22.10月末) (H23.11月末)

㈱みしまや、㈱Aコープ西日本、イオンリテール(㈱イオン松江店
イオンリテール(㈱イオン菅田店、㈱フーズマーケットホック
㈱マルマン、㈱一畑百貨店、海星ムサシエブライ松江店
JAくまびき、㈱ふくしま、㈱山京

今後の日程

- 環境講演会とシイタケ植菌体験 (3月4日)
- 平成24年度総会 (4月21日午前中予定)

会員の皆さんから、ご意見を募集します！

まつえ環境市民会議では、今後の事業や会の運営などについて、会員の皆さんから意見等を募集いたします。また、来年度事業についてのご意見なども募集いたします。

ご意見は、メール・FAXなどでお寄せください。

事務局は環境センターの2Fにありますので気軽にお立ち寄りください。

事務局 松江市学園南一丁目17番24号 松江市環境センター内
Tel : 0852-25-0881 Fax : 0852-55-5497 メール : matsue@shiminkaigi.jp

会員募集中 『環境問題について、一緒に考え活動してみませんか』

年会費 個人会員1,000円/1口 団体会員2,000円/1口 法人会員3,000円/1口
振込先 山陰合同銀行松江市役所出張所 (普通) 3608893 まつえ環境市民会議
※「まつえ環境市民会議」は、みなさんの年会費で運営しています。

<http://www.shiminkaigi.jp/>

会員拡大にご協力ください

申し込みは
事務局 TEL25-0881まで
申込書は松江市ホームページからダウンロードできます。